

夕陽の美しい日がありました  
<HPで色を確認してみてください>

# SAKURA



## 明日から6月



### 「まん延防止等重点措置」延長です

5月末までとされていた「まん延防止等重点措置」が6月20日(日)まで延長されました。隣県の愛知県を含む9都道府県に発出された「緊急事態宣言」も延長が決定しました。医療関係者や高齢者を対象としたワクチン接種は三重県でも進んでいます。それでも毎日、新規感染者が報告され、病床使用率は35%と国の基準で二番目に切迫度が高い「レベル3」の状況が続いています。感染経路がよく分からない例が半数近くを占めているという現状もあります。これまで通り、油断せずに、感染症予防に力を入れる必要があります。

梅雨の中休みで晴れ間が続いており、熱中症の心配な時期になりました。先日、「保健だより6月号」でもお知らせしましたが、体育の授業や運動部の活動中、マスクの着用はしなくてもよいとされています。自分の体調を考えて、息苦しさをを感じる前に、人と距離をとってマスクを外し、しゃべらないことを実行してください!

奈良県の応援旗



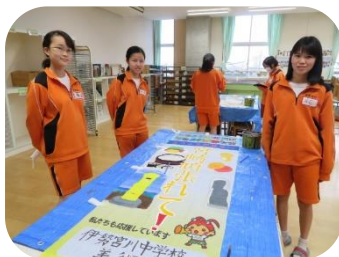
### みんなの工夫とやる気で!

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、活躍を期待していた伊勢市春季大会、連合陸上大会が2年連続で中止になりました。特に3年生のみんなにとっては出場する大会が少なくなり残念です。そんな中でも、どの運動部も気持ちを切り替えて、次の大会に向けて「やるべきこと」を続けてくれています。立派な姿勢だと思います。

文化部でもコロナ禍で活動の制限がたくさんある中で、「やるべきこと」を積み重ねてくれています。吹奏楽部は新しい楽曲に挑戦し始めています。美術部では「とこわか国体」の応援旗製作が最終段階にさしかかりました。

先日、「『応援旗』はでき上がってきた?」と美術部の3年生に尋ねると「はい!」と元気な返事。「今日の放課後にまた見に行くね!」と話すと「はい!」と即答してくれました。実際に美術室を訪ねると力作が!「奈良県」「宮崎県」「大分県」の応援旗です。みんなの応援の気持ちとパワーが届きますように!

宮崎県の応援旗



大分県の応援旗



みんなのがんばっている姿を見て感心しています。

大会や発表会等の中止や制限は本当に残念ですが、みんなの「工夫」と「やる気」で、「今できること」を進めていきたいです。

きっとその先によいことが待っていると思います。

「伊勢宮川中」のみんなだからできることを続けよう!



# プラス思考で



## ●全国学力・学習状況調査終了!

5月27日に「全国学力・学習状況調査」が終了しました。テレビや新聞でも問題が公表されました。昨年度は学校の臨時休業が約1ヶ月ありましたので、この調査は中止になりました。昨年度の卒業生は受けていません。今年度は2年ぶりに実施されたことになります。

「生徒質問紙」では、コロナ禍での生活環境、学習環境についての設問もありました。8月中に結果が届くことになっています。行政や学校の取組の改善につなげる大切なデータとしても活用します。



さすが3年生☆  
廊下の角(かど)にモップ  
を当てて、丁寧に掃除中!

## ●工夫して掃除をすることは

前号でも書きましたが、伊勢宮川中は創立5年目です。新しいから美しいということではなく、「新しい校舎を美しく保つこと」が大切です。

これから先、何十年も使う校舎です。生徒のみんなが大人になった時、保護者として来校するかもしれません。丁寧に掃除をする文化をどんどんと後輩に引き継いでいきましょう!その積み重ねが「伊勢宮川中の歴史」をつくれます!

## 校区の自慢

この学校だよりのタイトル「SAKURA」は横輪桜と宮川堤の桜をイメージしています。桜の花のある時期に横輪桜を見に行くことができませんでしたが、先日、新緑の美しい横輪町と矢持町を訪ねました。

例年なら、もう少しすると小川や水田の周辺をゲンジボタルが飛び始めますが、今年は災害復旧工事等のため、ホタルの数が少なくなると予想されています。地元の皆さんがホタルの生息しやすい環境を整えておられます。大切に守りたい、美しい校区の風景です。



横輪町・矢持町内の  
風景です。例年5月  
下旬から6月中旬  
頃にかけてゲンジ  
ボタルが飛ぶそう  
です。(今年のイベ  
ントは中止と決定)



## サラ先生の出身国 【マルタ共和国】から



英語の授業でALTとして活躍していただいているサラ先生。市内では本校と有緝小学校で勤務されています。休み時間も生徒と英会話をする時間を作ってくれたり、オリジナルの英語教材をたくさん準備してくれたりして、伊勢宮川中の英語教育に欠かせない先生です。英語担当の浦田先生、宇田先生とのコンビネーションも抜群です☆

先日、サラ先生の知り合いの方から、伊勢宮川中と有緝小にマルタ共和国の有名な工芸品である「GOZO Glass」(ゴソ ガラス)の花瓶を寄贈していただきました。100%ハンドメイドの貴重な作品です。

マルタ共和国は、地中海中心部の島国です。人口は約40万人。エメラルド色に輝く海が美しい国です。みんなも調べてみてください。世界が広がります!



いただいた「ゴソガラス」の花瓶です。  
ありがとうございました。